



誰もが
自分らしく
輝ける世の中へ

はじめに

せいべつ性別にかかわらず、おたがいにそんけい尊敬し合い、
ささ支え合いながら、ひとりひとりがいろいろな
場面で活やくできる社会のことを

だん じょ きょう どう さん かく しゃ かい
「男女共同参画社会」といいます。

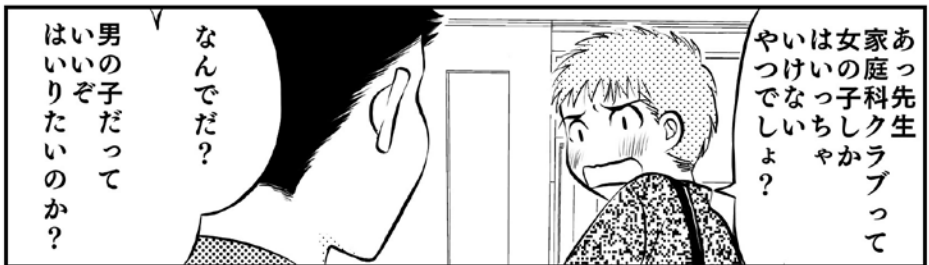
みなさんは自分のことを大切にしていますか？

そして、自分を大切にすると同じくらい自分
以外の人も大切にしていますか？

も く じ

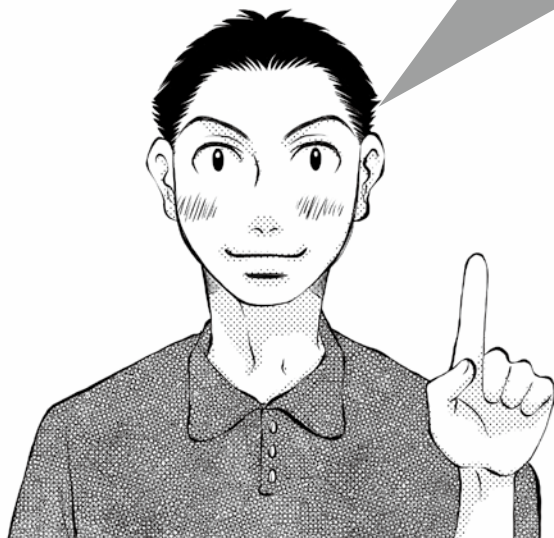
コタロウのなやみ	1
メグミのなやみ	4
<small>じりつ</small> 自立+助け合い=幸せ	7
これから未来を生きるわたしたちのために	12

コタロウのなやみ





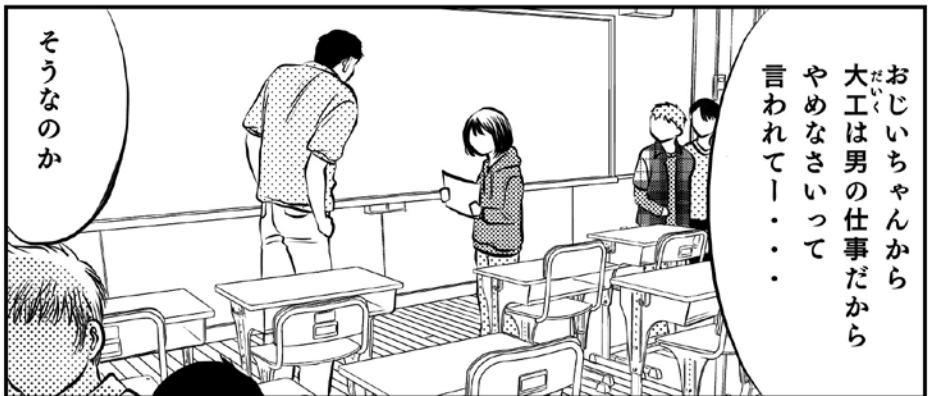
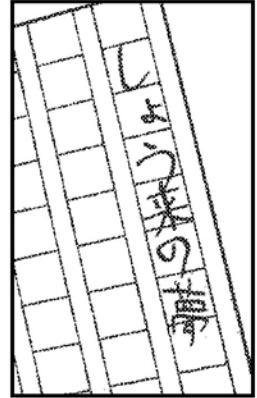
自分らしくあることが
大切！



好きなことも、得意なことも、夢も、みんなちがいます。

「男だから」できない、「女だから」できないということはありません。『**自分らしさ**』を大切に、それぞれの良さを認め合いながらよりよい社会をみんなで作っていきけたらいいですね。

メグミのなやみ





先生はひとりひとりが持っている能力を
いかしてほしいと思っっているんだ

今は女性消防士しょうぼうしもいるし
男性の保育士ほいくしさんもいるし
男だから女だからって
夢をあきらめる必要はないよ



わたしも大工だいこうに
なりたいたって
書く!

世界一の
大工だいこうに
なる!!

大きな夢ゆめが
あったんだ



ボクは将来しょうらい
ケーキ屋さんケーキ屋さんになりたいって
作文を書くよ

おかしつくるの
好きだから

ひとりひとりが持っている能力を
いかそう！

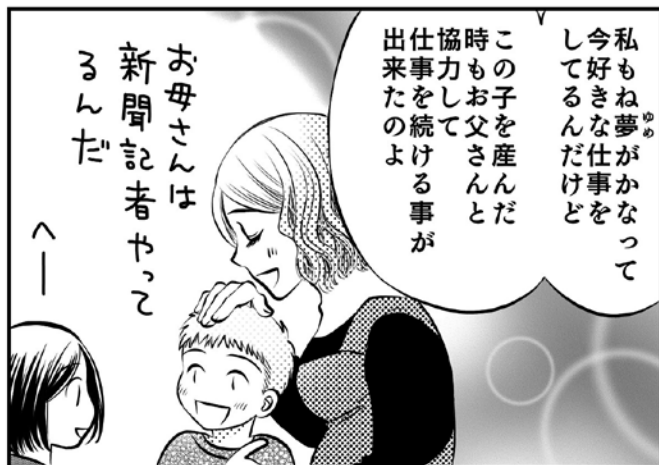
男だから女だからって夢をあきらめる
必要はないよ。



大きくなったら、何になりたいですか？

いろいろな夢をもつことは、とてもすてきなことです。
いろいろなことにチャレンジして、たくさんある仕事
の中から「自分らしい生き方」を見つけてください。

じりっ
自立+助け合い=幸せ





お父さんも育休※
取ってね

だから我が家では
男も女も家事育児には
積極的に取り組む
ルールなの

自立して
いこうって

※育休＝育児休業。

子どもを育てるために働く人が取ることができる休みのこと。



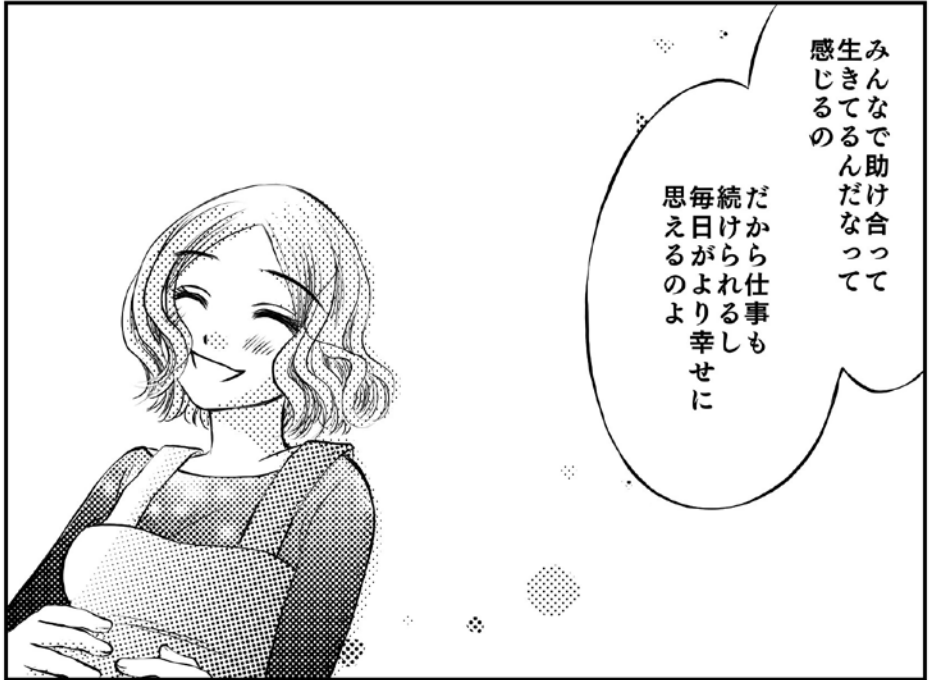
お母さんもクッキー
食べる？

誰かに何かをして
もらった時に
自然と「ありがとう」って
気持ちが生まれて
くるのよ

その考えがフツーに
なっていくとね

自立？

お父さんお母さん
だけじゃなくて
子どもも自分の事は
自分でするって事はよ





自分でできることは自分でする。
そうすると、誰かにしてもらった時に
「ありがとう」
という気持ちが生まれます。

家の中の仕事は家族が気持ち良く生活するうえで大事な
ことばかりです。

家の中の仕事は、みんなでできます。

助け合い、協力することが大切です。

あなたや家族は自立^{じりつ}できてますか？
チェックしてみよう！

- 朝、自分で起きる
- 家のゴミの分別^{ぶんべつ}がわかる
- 自分や家族の着がえがどこにあるかわかる
- 家のトイレそうじができる
- 家のお風呂そうじができる
- 食事の片づけができる
- ご飯をたける
- せんたく機が使える
- 近所の人にあいさつできる

できることはまだまだあるよ。さがしてみてね！

これから未来を生きる わたしたちのために







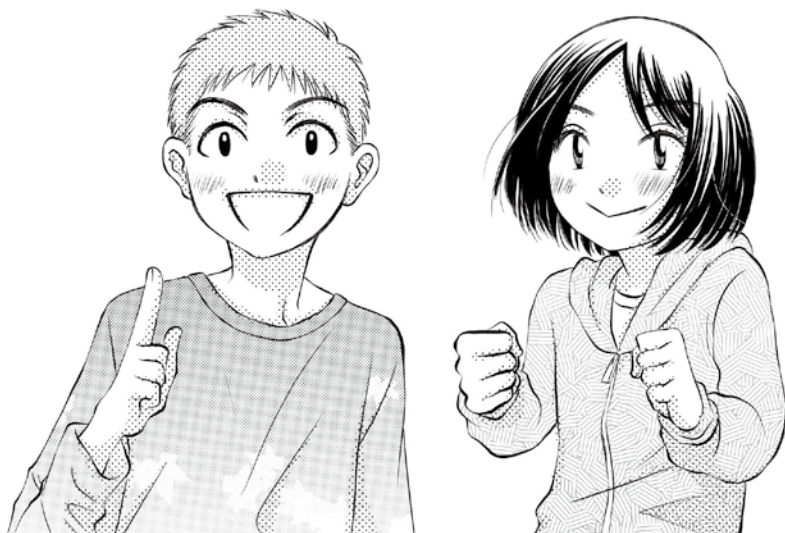
みんなあなたたちを
待っていたのよね

メグミちゃんも
コタロウもそう
生まれてきてくれて
ありがとう

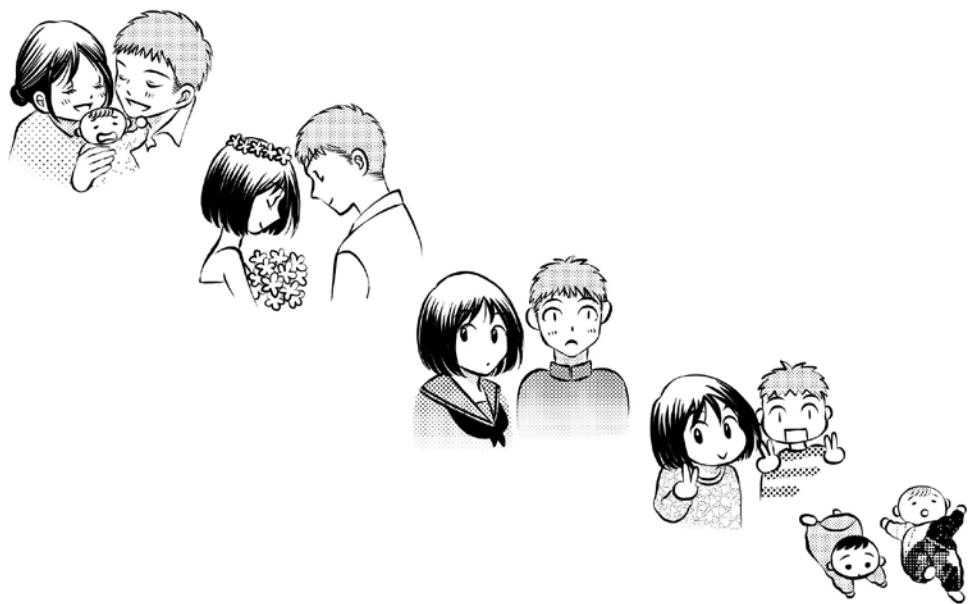


周りにいるお友達も
ひとりひとりが大切な命をもつて
生まれてきたのよ

ひとりひとりの大切な命



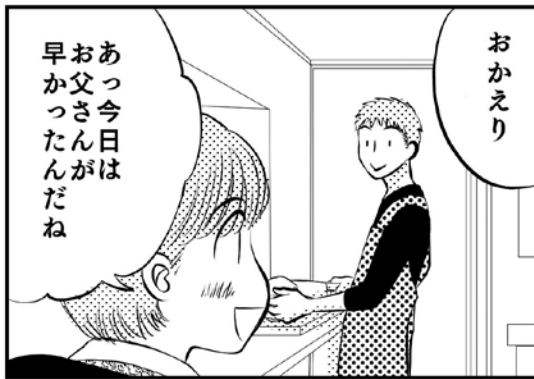
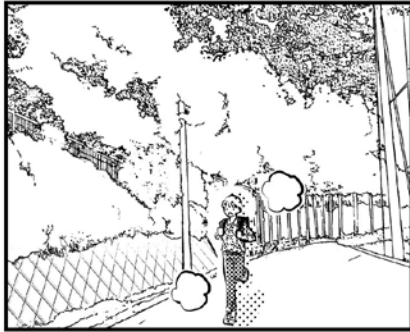
だれもがみんな1つの大切な命を持って生まれてきました。
命はかけがえのないものです。
だれひとり代わりになる人はありません。
あなたの命も周りの人の命も大切です。

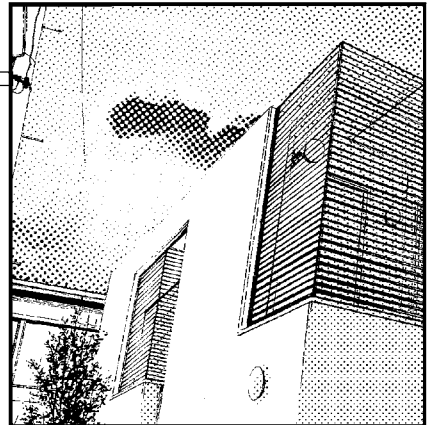
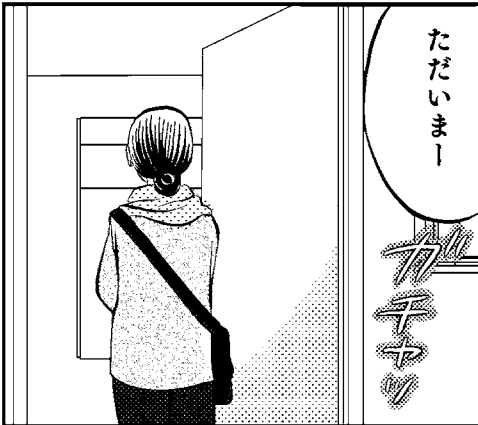
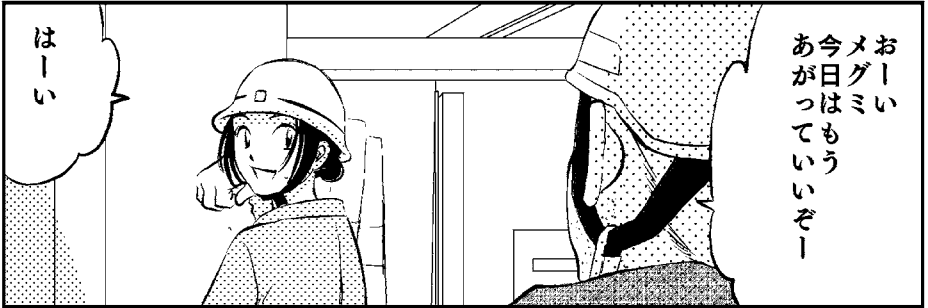
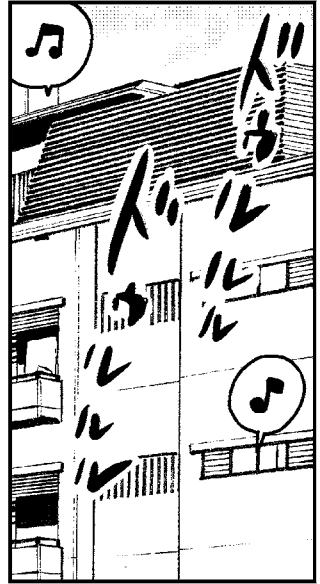


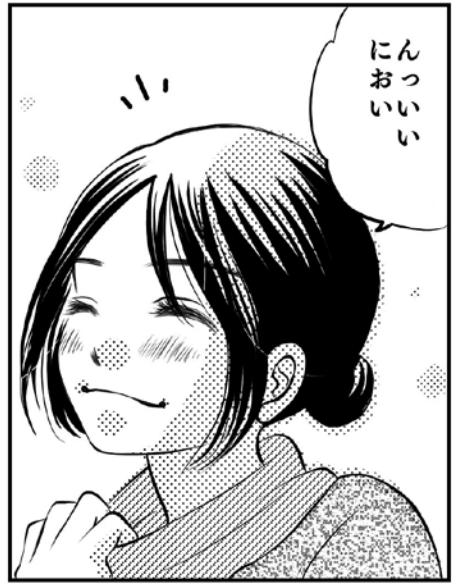
ひとりひとりの
大切な命・・・

だれ
誰もが自分らしく
かがや
輝ける世の中に













大分市男女共同参画センター

〒870-0021 大分市府内町1丁目5番38号
コンパルホール 2階
TEL : 097-574-5577 FAX : 097-537-3666

作画 : 平田 京子

発行 : 平成30年8月